

平成 14 年度 次世代 IT を活用した未来型教育研究開発事業

実施報告書（第 3 回目）

- 1 学校名 岐阜県立岐山高等学校
- 2 実施内容
学習用コンテンツの活用実験、インターネット、ファイル転送を利用した授業の実践
- 3 実施時期
平成 15 年 1 月
担当者によるホームページ作成、CD 作成、ビデオ編集作業
担当者による研修（学習用コンテンツ）ポケッツ 2
インターネットを利用した進路指導への活用

平成 15 年 2 月
担当者による研修（TV 会議システム）See you See me
コンピュータの開放実験（放課後、学習用コンテンツの利用）
校内職員研修（PC 教室内画面コントロール）Rap Concerto for CAI
PC 教室内でのファイル転送を利用した授業への活用

平成 14 年 3 月
担当者による研修（既存 LAN と学校インターネットとの接続）
- 4 成果と課題
授業におけるインターネットの活用については、教員が一斉授業における提示教材を収集することや調べ学習の形態での生徒の個別対応に利用できるようになりつつある。

電子黒板や TV 会議システムの機器を、既存のコンピュータ教室、教室内 LAN および校内 LAN に組み込んで利用する方法を研究してきたが、これらの機器の操作には「習熟」が必要であるため、情報担当者が補助につく必要がある。
TAO のコンテンツ利用に関しては、校内 LAN とのネットワーク接続をしないかぎり多くの利用はできない。
- 5 今後の方向
今年度できなかった「ホームページ作成」「映像の編集」について職員に向けたプレゼンテーションおよび講習を実施したい。
来年度には、学校での行事の中で「TV 会議システム」を利用できるようなイベントを企画して活用したい。